

2018

# 桜の花咲くコンサート

3月29日(木)14:30開演/14:00開場 東京ウィメンズプラザホール



東京藝術大学 130周年  
Tokyo University of the Arts 130th Anniversary

東京藝術大学 130 周年記念(応援プログラム)



稲垣咲奏(Pf)



今野千春(Pf)



畠山さち子(Pf)



長明康郎(Vc)



渡部基一(Vn)

入場料: ¥3,000 (全自由席・消費税込み) 当日: ¥3,300

主催: フレンズ・コンサート友の会 協力: (有)関音楽事務所

後援: ドイツ学術交流会(DAAD)東京事務所・DAAD 友の会/日本ショパン協会/

(株)読売・日本テレビ文化センター恵比寿・川崎/小守スポーツマッサージ療院・溝ノ口分院

お問合せ/お申込み: (有)関音楽事務所 Tel 03-3203-3077 Fax 03-3205-9144

E-mail [seki-inc-hatakeyama@abelia.ocn.ne.jp](mailto:seki-inc-hatakeyama@abelia.ocn.ne.jp)



～～プログラム～～

平井康三郎： さくらさくら幻想曲  
 J.S.バッハ： シンフォニア 第7番 ホ短調 BWV793  
 F.リスト： 演奏会用練習曲より「小人の踊り」  
 嬰へ短調

稲垣咲奏(ピアノ)

L.ブーランジェ： 「ピアノのための三つの作品」

古い庭園にて  
 明るい庭園にて  
 行列

今野千春(ピアノ)

S.ラフマニフ： コレルリの主題による変奏曲

ニ短調 作品42

畠山さち子(ピアノ)

S.ラフマニフ： 6手連弾のためのワルツ イ長調

プリモ;稲垣咲奏  
 セcond:今野千春  
 テルツォ;畠山さち子



F.ショパン： ピアノ三重奏曲 ㊦短調 作品8

渡部基一(ヴァイオリン)  
 長明康郎(チェロ)  
 畠山さち子(ピアノ)

M.ラヴェル： ラ・ヴァルス (4手連弾)

畠山さち子(プリモ)  
 今野千春(セcond)

渡部基一 (わたなべ かいち ヴァイオリン)

桐朋学園大学卒。最優秀卒業の一人に選ばれタングルウッド音楽祭に招かれる。東京国際室内楽コンクール、第57回日本音楽コンクール入選、第61回読売新人演奏会に出演。米国インディアナ州立大学大学院に留学。新日本フィルハーモニー交響楽団客員コンサートマスター等に就任。CDは「渡部基一 plays 石原裕次郎」等が発売された。現在サイトウ・キネン・オーケストラのメンバー、フェリス学院大学講師。

長明康郎 (ちようめい やすろう チェロ)

桐朋学園大学首席卒業。1989年ショスターコーヴィッチの協奏曲演奏に対し日本演奏連盟賞受章。1991年日本音楽コンクール第3位。室内楽奏者として多岐にわたる活動を行うと共に、現代音楽の分野でも作曲家の指名による新作初演も数多い。2017年医師でもある作曲家の小林由直氏より作品の献呈を受け、青山音楽記念館バロックザールにて無伴奏チェロソナタを初演。04年国際交流基金による文化事業として訪中。05年サントリーサマーフェスティバルで東京交響楽団、06年定期公演で東京シティ・フィルと共演。07年インドネシア国立オーケストラに招かれ満場の喝采を浴びた。全国主要オーケストラの客演首席奏者を数多く務め、九州交響楽団のソロ首席奏者を経て、現在東京シティ・フィル首席奏者。

今野千春 (このん ちはる ピアノ)

沼津市出身。東京藝術大学付属高等学校を経て、同大学器楽科ピアノ専攻卒業。市田儀一郎、前田櫻子、辛島輝治、田中瑠子の各氏に師事。パリ夏季音楽セミナーに参加し、ピエール・サンカン氏のレッスンを受け、コンサートに出演。NHK・FM「午後のリサイタル」に出演。静岡音楽館AOI「静岡の名手たち」コンサート、静岡市美術館企画コンサートなどに出演。市川、東京、静岡でリサイタルを開催。現在、静岡市に在住し、ソロ、アンサンブルなどの活動をし、後進の指導にもあたっている。静岡室内歌劇場会員。SBS静岡県学生音楽コンクール審査員。三善晃ピアノコンクール審査員。

稲垣咲奏 (いながき さな ピアノ)

幼少からピアノの手ほどきを母から学ぶ。続けてヴァイオリンも並行して習う。小学2年生の時。オーケストラとピアノ協奏曲共演を聴いて以来、ピアノに夢中になり、現在に至る。2014年U.ティム室内楽共演セミナー参加。15年第71回フレンズ・コンサート出演。松田町立松田小学校代表に選出され、松田町民文化センター大ホール「松田文化祭、足柄上郡小学校音楽会」にて、合唱曲「Cosmos」の伴奏を務める。昨年東京スタインウェイ・ピアノコンクールにて奨励賞受賞。今年3月スタインウェイサロン東京・ホールにて受賞者演奏会に出演。現在小学6年生。

畠山さち子 (はたけやま さちこ ピアノ)

'83年日本ショパン協会主催デビュー。'89年 カーネギー・リサイタルホールデビュー。ベルリン・フィル・トリオ、国内外の交響楽団と共演、TV・ラジオ放送出演等、16カ国で演奏活動。第5回NY国際ショパン・コンクール審査員。委託作品；池辺晋一郎作曲ピアノのための「シヤンソニエ・コルディフォルム」。編作作品；2本の尺八曲「鹿の遠音」（江戸時代作者不詳）を1本の尺八とピアノの為の「鹿の遠音幻想曲」として発表。県立静岡東高校、東京藝術大学卒業後、ベルリン国立芸術大学(DAAD)、ジュリアード音楽院プロフェッショナル・スタディ修了。山崎孝、岡本美智子、高良芳枝、K.ヘルヴィッヒ、R.フィルクシュニーの各氏に師事。日本ショパン協会正会員。